



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和6年5月第4回市長定例記者会見

- ・日時 令和6年5月27日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 1000人ROCK FES. GUNMA 2024を開催します(資料1)
- 2 地域振興・地場産業・観光振興の3分野で活動する地域おこし協力隊員を6人募集します(資料2)
- 3 「しぶかわ推し」認定制度を開始 渋川市内のお薦めメニューを募集します(資料3)
- 4 自治会長LINEの運用を開始します(資料4)

その他資料提供

- ・犯罪被害者等支援ホンデリングプロジェクトの実施結果をお知らせします(資料5)
- ・令和6年度渋川市スポーツ少年団結団式を開催します(資料6)

○次回開催予定

日時：令和6年6月3日(月) 午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
5月27日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	渋川伊香保温泉観光協会通常総会	伊香保温泉ビジターセンター	観光課
5月28日(火)	13:30	北群渋川農業協同組合第30回通常総代会	市民会館大ホール 子持公民館	農政課 産業政策課
	15:00	しぶかわ商工会令和6年度通常総代会		
5月29日(水)	14:00	渋川地域自立支援協議会全体会	市役所本庁舎	地域包括ケア課
5月30日(木)	9:15	春季統一美化活動(ごみゼロ活動)出立式	子持行政センター駐車場	環境森林課
	16:30	渋川市自治会連合会自治会長説明会及び懇親会	ホワイトパーク	市民協働推進課
5月31日(金)	13:30	叙勲伝達	市内 市役所本庁舎	秘書室 政策戦略課
	14:45	政策戦略会議		
6月1日(土)	9:00	令和6年度渋川市スポーツ少年団結団式	子持社会体育館	スポーツ課
	11:55	1000人ROCK FES.GUNMA2024(14:00～演奏開始)	伊香保グリーン牧場	産業政策課
6月2日(日)	9:20	芙蓉吟道会創立30周年記念大会	金島ふれあいセンター	生涯学習課
	18:00	芙蓉吟道会創立30周年記念「感謝の集い」	ヘルシーパル赤城	生涯学習課
6月3日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	企業版ふるさと納税に係る寄附企業への感謝状贈呈	トーシン産業(株)研修 所兼保養所(赤城町)	広報室

資料1

1000人ROCK FES. GUNMA 2024を 開催します

地域のにぎわい創出と交流人口の拡大を目的として、全国からロックファンを約1,000人を集めて、一斉に同じ楽曲を演奏する「1000人ROCK FES. GUNMA 2024」を、6月1日(土)に伊香保グリーン牧場で開催します。

1 概 要

地域のにぎわいを創出し、交流人口の拡大を図ることを目的として、バンドメンバー約1,000人が、一斉に同じ楽曲を演奏する音楽イベントを実施します。

2 日 時 令和6年6月1日(土) 午後2時～
※雨天の場合は翌日2日(日)に延期します。2日も雨天の場合は中止します

3 場 所 伊香保グリーン牧場(渋川市金井2844-1)

4 内 容

全国からロックファン約1,000人を集め、バンドメンバーとして全員で一斉に同じ楽曲を演奏します。

1000人ROCKは、2017(平成29)年から開始しました。新型コロナ感染防止のために、2020(令和2)年と2021(令和3)年は開催を見送りましたが、昨年は、コロナ禍前の1000人ROCKに近い状態で開催し、約600人の演奏者を集めました。今年はボーカルの募集人数を100人増やし、迫力の増した演奏を行います。

(1) 演奏人数(計1,000人)

- ・ボーカル=200人
- ・エレキギター=500人
- ・エレキベース=200人
- ・ドラム=100人

(2) 演 奏 曲

MONGOL 800の「小さな恋のうた」を課題曲として演奏します。

5 参加方法

演奏に参加する場合は、事前エントリーが必要です。

現在、チケットぴあ専用ページで参加チケットを販売しています。また、ダストボウル楽器店の群馬県内3店舗(前橋、高崎、伊勢崎)でも購入できます。

※申し込みが各パートの定員になり次第、募集を締め切ります

※当日、伊香保グリーン牧場に入場した人は、どなたでも自由に演奏の様子を見ることが出来ます

6 主 催 1000人ROCK実行委員会

7 後 援 渋川市

8 そ の 他

共生社会実現のための取り組みとして、車いすで来場された方の専用スペースを設けます。

9 記者会見出席者

1000人ROCK実行委員会 委員長 柄澤 純一郎 さん

参考

1 1000人ROCK FES. GUNMAとは

1000人ROCK FES. GUNMAは、渋川市で開催している参加型の大型バンド演奏イベントです。バンドメンバーとして約1,000人の参加者を募集し、全員で一斉に同じ楽曲を演奏します。

平成29年に渋川青年会議所の創立50周年記念事業として初めて開催し、平成30年、令和元年と継続して実施していましたが、令和2年、3年は新型コロナウイルスの影響を鑑み、1000人ROCK WEB SESSIONとして、web配信を行いました。

令和4年は、1000人ROCK ACOUSTICとして、演奏人数を1000人から300人に削減し、感染症対策を徹底した小規模イベントとして現地開催を行いました。

昨年は、コロナ禍前と同様に1000人近い演奏者を募集し、降雨により1日延期したにも関わらず、約2000人の来場者を記録しました。

2 過去の実施結果

年度	開催日	来場者数	楽曲
平成29年度	6月3日(土)	4,000人	「B・BLUE/BOØWY」
平成30年度	6月2日(土)	4,000人	「NO. NEW YORK/BOØWY」
令和元年度	6月1日(土)	2,000人	「終わらない歌/THE BLUE HEARTS」
令和2年度	8月1日(土) ※配信日	2.3万回視聴	「Learn to Fly/Foo Fighters」
令和3年度	10月9日(土) ※配信日	9.1万回視聴	「TELL ME/hide with Spread Beaver」
令和4年度	10月15日(土)	約700人	「CLOUDY HEART/BOØWY」 「青空/THE BLUE HEARTS」 「HURRY GO ROUND/hide with Spread Beaver」
令和5年度	6月4日(日)	2,000人	「ROCKET DIVE/hide with Spread Beaver」

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭 (内線4899)

担当：産業政策課 (電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊 (内線4890)

商工・産業振興係長 堀田 章恵 (内線4895)

資料2

地域振興・地場産業・観光振興の3分野で活動する 地域おこし協力隊員を6人募集します

渋川市は、多様な主体と地域の活性化とまちづくりを進めるため、イベントの企画・運営、地場産業（創作こけし）の継承、インバウンド対応に向けた観光振興の3つの分野で、新たに6人の協力隊員を募集します。

1 概要

渋川市は、市外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図るとともに、新たな魅力創出や地域の活性化を促進するため、これまでに5人の地域おこし協力隊員を委嘱しました。委嘱された隊員は、移住者の視点で地域の価値を見つめ直し、固定観念にとらわれず新しい感性や刺激を地域に持ち込み、新たなつながりと地域の活性化に貢献してきました。

引き続き、さまざまな主体とまちづくりを進めるため、イベントの企画・運営、地場産業（創作こけし）の継承、インバウンド対応に向けた観光振興の3つの分野で、新たに6人の協力隊員を募集します。

2 募集分野

(1) 地域振興イベントの企画・運営

公益財団法人まちづくり財団の職員として、イベントの企画・運営等のまちづくり事業及び指定管理施設の維持管理業務に従事する隊員

(2) 地場産業後継者

創作こけし産業の後継者となるために必要な技術及び知識を習得し、また創作こけしの魅力の発信に資する活動をする隊員

(3) インバウンド観光振興

主にインバウンド観光客を対象に、情報発信・ガイド・体験観光商品の造成や催行等の観光振興に資する活動をする隊員

3 募集人数 各分野2人（計6人）

4 募集開始 令和6年6月3日(月)から ※募集期限等、その後のスケジュールは資料5ページ参照

5 活動期間 委嘱日から令和7年3月31日(月)まで ※年度区切りで、最長3年間まで延長できます

6 申込方法

必要書類を各募集分野の担当課へ提出してください。

- (1) 地域振興イベントの企画・運営＝政策戦略課（渋川市石原80 本庁舎2階）
- (2) 地場産業後継者＝産業政策課（渋川市石原6-1 第二庁舎2階）
- (3) インバウンド観光振興＝観光課（渋川市石原6-1 第二庁舎2階）

7 募集概要

	イベントの企画・運営	地場産業後継者	インバウンド観光振興
担当課	政策戦略課	産業政策課	観光課
活動場所	渋川市まちづくり財団 (渋川市民会館内)	・渋川こけし人形会会員の創作こけし工房 ・渋川駅前プラザ	市役所観光課執務室
任用形態	渋川市まちづくり財団で雇用	雇用関係なし	雇用関係なし
活動時間	8:30～17:15 週5日勤務(時差出勤あり) ※土・日曜日、祝日の勤務あり	9:00～17:30 週5日勤務(週42時間、年240日の範囲内) ※土・日曜日、祝日の勤務あり	9:00～17:30 週5日勤務(週42時間、年240日の範囲内) ※土・日曜日、祝日の勤務あり
報酬	月額26万6,000円 (期末・勤勉手当なし、時間外手当あり)	日額1万3,300円 年額上限320万円 (参考20日勤務で26万6,000円)	日額1万3,300円 年額上限320万円 (参考20日勤務で26万6,000円)
保険	社会保険、厚生年金	国民健康保険料、国民年金等(各自負担)	国民健康保険料、国民年金等(各自負担)
待遇	・家賃補助(月額上限5万4,000円) ・通勤手当あり ・勤務中は公用車使用 ・パソコン・スマートフォンの貸与可(応相談)	活動費補助金(上限200万円) ・住居、車両情報機器借上料、その他活動に係る経費	活動費補助金(上限200万円) ・住居、車両情報機器借上料、その他活動に係る経費
募集要件	三大都市圏をはじめとする都市地域等に住所を有すること 普通自動車第一種運転免許	三大都市圏をはじめとする都市地域等に住所を有すること 普通自動車第一種運転免許 インターンシップ(1か月程度)参加必須 ※日額報酬1万2,000円	中国語または英語を話せること 三大都市圏をはじめとする都市地域等に住所を有すること(日本国籍または日本在住外国籍) 永住権または在留資格「技術・人文知識・国際業務」を取得(外国籍) 日本語能力試験N2以上(外国籍) 普通自動車第一種運転免許 インターンシップ(3週間程度)参加必須 ※日額報酬1万2,000円

8 委嘱までのスケジュール

	イベントの企画・運営	地場産業後継者	インバウンド観光振興
5月	庁議・記者会見（5/27）		
6月	募集期間（6/3～7/31）	募集期間（6/3～27）	募集期間（6/3～7/19）
7月		1次選考→現地説明会	
8月	1次選考→2次選考	2次選考	1次選考→2次選考
9月	委嘱	インターンシップ	インターンシップ
10月		委嘱	委嘱

9 募集媒体

- （1）ニッポン移住・交流ナビ JOIN
- （2）ツナグンマ（群馬県地域おこし協力隊ポータルサイト）
- （3）SMOUT（移住スカウトサービス）

10 記者会見出席者

地域おこし協力隊OB 大野 雄哉さん（現・創作こけし関係個人事業主）
 阪口 壮汰さん（現・創作こけし関係個人事業主）

11 その他

募集対象、勤務条件、待遇・福利厚生、審査方法等は、活動内容によって異なります。詳しくは、各活動の募集要項に定めています。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）
 担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）
 課長 小野 篤史（内線2420）
 未来戦略係長 齋藤 大輔（内線2423）
 産業観光部 部長 金井 裕昭（内線4899）
 担当：産業政策課（電話0279-22-2596）
 課長 山田 量俊（内線4890）
 商工・産業振興係長 堀田 章恵（内線4895）
 担当：観光課（電話0279-22-2873）
 課長 西脇 正悟（内線4880）
 観光振興係長 石坂 崇（内線4881）

「しぶかわ推し」認定制度を開始 渋川市内のお薦めメニューを募集します

渋川市は、市内の魅力ある地域資源などの情報を広く募り、市のプロモーションと地域経済の活性化に活用するため、認定制度である「しぶかわ推し」事業を新たに開始します。

第1弾は「あなたがお薦めするメニュー」の情報を募集します。応募いただいたメニューは、市ホームページとSNSで紹介し、SNSで一定の賛同「いいね」を得たメニューを、認定審査会に諮った後に「しぶかわ推し」に認定します。

渋川市は、「みんなでつくる『しぶかわ推し』」をコンセプトに、飲食店等と協力し、さらに市民の皆さんの応援を受け、しぶかわ推しを盛り上げていきます。

1 概 要

渋川市は、市内にある地域資源や飲食店等の魅力を、シティブランド及びシビックプライド（市民の誇り）として醸成し、市のプロモーションや地域経済の活性化に資するため、広く魅力あるものを募集し、「しぶかわ推し」として認定する事業を開始します。

第1弾は、市内のお薦めメニューを募集します。メニューは、料理からお菓子まで種類は問いません。応募いただいたメニューは、認定を受ける候補として登録され、市ホームページとSNSで紹介します。その後、SNSで一定の賛同を得たものを、認定審査会に諮り、「しぶかわ推し」として認定します。しぶかわ推しの認定を受けたメニューは、市と飲食店等が協力し、さらなる情報発信に努めていきます。

2 応募対象者 どなたでも応募できます

3 募集する「メニュー」の定義

加工された食品とし、種類は問いません。また、店内で食べる物か、持ち帰る物かも問いません。ただし、次のいずれかに該当するものは、対象外とします。

（1）原材料のまま未加工の物 [例：果物、野菜 など]

（2）持ち帰る物で、食べるために調理が必要な物（単に再加熱するだけの物は除く）

 [例：加熱が必要な味付け肉 など]

※対象となる物の例

食堂などで販売される料理や飲み物、小売店で販売される菓子やレトルト食品

4 応募要件

メニューのうち、次の全てに該当するもの。

（1）応募者が当該メニューを販売する飲食店等から、しぶかわ推し事業に応募することの了承を得ている物であること

（2）主たる販売が市内で行われている物であること

 [例：市内で製造されているが、市内で販売されていないメニューは対象外]

- (3) 渋川市産の食材使用や長年市内で提供されているなど、渋川市と何らかの関わりがある物であること
[例：チェーン店などのメニューで、渋川市との関わりがない物は対象外]
- (4) 販売数量が限られ、継続的な販売をしない物ではないこと
[例：季節限定のメニューでも、毎年継続して販売する物は対象とします]
- (5) 原則として名称が商標登録されていないこと
- (6) 当該メニューを販売する飲食店等に、既に候補の登録またはしぶかわ推しの認定を受けた物があり、その合計件数が、5件未満であること
- (7) 渋川市暴力団排除条例第2条第1項に規定する暴力団に関係しない個人または事業者が販売または製造する物であること

5 応募方法

市ホームページの専用応募フォームに「メニューの情報」や「推しメニューへの熱いコメント」など必要事項を入力し、写真データを添付し、応募してください。

6 応募開始日 令和6年6月1日(土)

7 候補の賛同受付

応募されたメニューは、認定を受ける候補として市ホームページと市SNS「LINE VOOM」で紹介します。

候補は、賛同の有無を確認するため、市SNSの紹介投稿で100件以上の「いいね」を得ることが、認定審査会で諮るために必要となります。

8 審査

市SNSで賛同を得られた候補は、認定審査会を経て、認定の適否が決定されます。

認定審査会は、候補の「渋川市らしさ」の有無やシティブランドとしての「将来性」、プロモーション活用等の「汎用性」などについて審査を行います。

9 認定後の流れ

認定を受けたメニューは、市と飲食店等が協力して、しぶかわ推しの情報発信に努めます。また、市民の皆さんからの応援をいただくため、SNSのハッシュタグなどを活用し、より一層の盛り上がりを目指します。

10 その他

県内他市において、地場産品をブランド品として認定する制度は行われていますが、他薦自薦を問わず候補を募り、SNSを使った賛同の確認を組み込んだ認定制度は、初めての取り組みになります。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：広報室（電話0279-22-2182）

室長 熊迫 徳三（内線2419）

シティブランド発信係長 小杉 早苗（内線2416）

資料4

自治会長向けLINEの運用を開始します

渋川市は、自治会の負担軽減に向けた取り組みの一環として、自治会長向けLINEの運用を開始し、自治会長が市へ連絡する際の利便性の向上を図ります。

1 概 要

仕事をもちながら自治会業務に従事していただく自治会長が増えており、夜間や休日でも市へ連絡できる手段を望む意見が多くあったことから、令和6年4月に実施された市公式LINEのリニューアルに合わせて、自治会長がスマートフォンやタブレットから手軽に市への問い合わせや会議日程の確認ができるよう、市公式LINEに自治会長専用メニューを構築するものです。

2 自治会長向けLINEでできること

(1) アクセス方法

- ①【プル型】自治会長専用メニューを自治会長がタップしてアクセスする
- ②【プッシュ型】市が配信するフレックスメッセージを自治会長がタップしてアクセスする

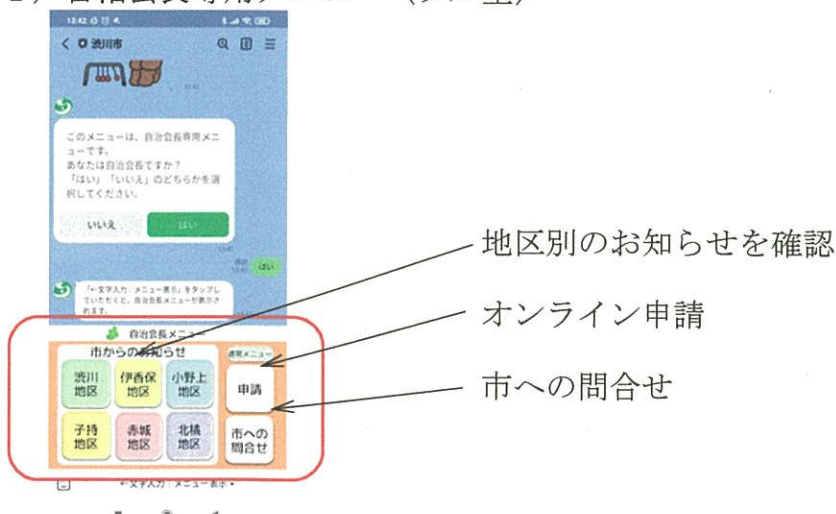
(2) 利用可能なコンテンツ

- ①市からのお知らせの確認
 - ・自治会長専用メニューから確認できます
 - ・市が配信するフレックスメッセージから確認できます
 - ※どちらからでも同じ内容が確認できます
- ②行事等への出欠の連絡
 - ・アンケート形式のお知らせに回答してもらうことで出欠の連絡が可能となります
- ③市への問い合わせ
 - ・メッセージを入力すると、後で市から回答が送付されます
- ④オンライン申請
 - ・電子申請システム「LOGOフォーム」を利用し、市への申請がオンラインで可能となります

3 運用開始日 令和6年6月1日

4 利用イメージ

(1) 自治会長専用メニュー（プル型）



(2) フレックスメッセージ (プッシュ型)



電子回覧板（広報紙等と一緒に市から配布する回覧物を掲載したページ）が開きます

市からののお知らせが開きます（自治会長メニューの「市からののお知らせ」と同内容）

5 運用方針

- (1) 自治会長に登録いただき、自治会長がLINEを利用できない場合には、自治会長が指定する方を決めていただき、全105自治会長用として運用を行います。
- (2) ペーパーレス化のため、原則紙による通知の発送は行わないこととしますが、希望者には紙による通知等も継続します。
- (3) 各地区自治会連合会に出向き研修等を実施し、利用促進を図ります。

6 導入計画

- (1) 5月15日に実施した市自治会連合会の定時総会において、利用方法の案内を実施し、自治会長の登録を開始しました
- (2) 5月29日(水)にフレックスメッセージを配信する予定です（5月30日(木)に実施する自治会長説明会のリマインド）
- (3) 6月1日(土)に運用開始し、電子回覧板の更新についてフレックスメッセージを配信する予定です（6月1日号広報紙と一緒に配布する回覧物）
- (4) その他、地区別会議等のお知らせを配信します

参考

登録状況 34/105自治会長 (32.4%) (令和6年5月27日現在)

■問い合わせ先

市民環境部 部長 田中 良 (内線1100)
担当：市民協働推進課 (電話0279-22-2463)
課長 小野 宏伸 (内線4314)
自治活動支援係長 南雲 高 (内線4315)

犯罪被害者等支援ホンデリングプロジェクトの実施結果をお知らせします

渋川市は、犯罪被害者等の支援を推進し、市民一人ひとりに犯罪被害者等支援の必要性を知ってもらい、協力していただく機会とするため、不要な本を回収するホンデリングプロジェクトを実施しました。3月19日から4月18日まで渋川市役所本庁舎で実施し、多くの本を回収することができましたので、実施結果をお知らせします。

1 概 要

ホンデリングプロジェクトは、本を寄贈していただき、その売却代金を寄附として犯罪被害に遭った人たちへの支援活動に役立てる取り組みです。この取り組みを実施する公益社団法人全国被害者支援ネットワークは、犯罪被害者等支援への全国規模での支援体制の構築と推進、犯罪被害相談員及び支援員の育成等の支援の充実を図っています。また、犯罪被害者等の実情が広く理解されるための活動や権利を守るための体制の整備等を実施しています。

渋川市は、被害者支援ネットワークが実施する犯罪被害者等の権利を守る取り組みに賛同し、ホンデリングプロジェクトを通じて犯罪被害者等支援を推進するとともに、市民にこの活動を呼びかけ、市民一人ひとりが支援の必要性を考えてもらう機会とするため、ホンデリングプロジェクトを実施しました。

2 実施結果

- (1) 実施期間 令和6年3月19日(火)～令和6年4月18日(木)
午前8時30分～午後5時(市役所閉庁日を除く)
- (2) 実施場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール
- (3) 回収した本の冊数 509冊

※本の内訳

種類	規格	回収数
漫画本		144冊
単行本	128×182mm又は128×188mm	48冊
文庫本	105×148mm	102冊
新書	173×105mm	31冊
雑誌		12冊
参考書		38冊
児童書		45冊
その他		89冊
合計		509冊

(4) 査定額 1万521円

査定点数509冊のうち224冊に買取点数が得られました。

回収した本の収益は、公益社団法人全国被害者支援ネットワークを通じて、群馬県内で犯罪被害者等支援の活動を行う公益社団法人被害者支援センターすてっぷぐんまに配分されるよう手続をしています。

(5) 募金額 1,950円

ホンデリングプロジェクトの実施に合わせて、すてっぷぐんまの犯罪被害者等支援の活動に役立てるための募金を実施しました。

【ブースの様子】



3 その他

(1) 渋川市は、次回ホンデリングプロジェクトを犯罪被害者週間（11月25日～12月1日）の犯罪被害者等支援啓発イベントに併せて実施する予定です。

(2) 群馬県内では、前橋市、高崎市、安中市及び大泉町でホンデリングプロジェクトを実施しています。

■問い合わせ先

情報防災部 部長 萩原 義人（内線2105）

担当：危機管理室（電話0279-22-2130）

室長 佐藤 昭代（内線2180）

安全安心係長 樺澤 華一（内線1144）

令和6年度渋川市スポーツ少年団結団式を開催します

渋川市内のスポーツ少年団が一堂に会し、士気の高揚と交流を図ることを目的として、「渋川市スポーツ少年団結団式」を開催します。

また、「渋川市スポーツ少年団功労者表彰式」や団員等を対象とした「ラジオ体操講習会」及び「〇×クイズ大会」を同時開催します。

1 目 的

渋川市のスポーツ少年団員が、活動を通じて歓びや楽しさを体験し、仲間との連帯や友情、協調性や創造性などを育むとともに、士気の高揚を図ることを目的として、結団式を開催します。

また、青少年の指導育成に貢献された指導者を対象とした功労者表彰式やラジオ体操普及推進のため、団員、指導者及び保護者を対象としたラジオ体操講習会を開催します。

さらに、団員の交流が深まるよう、スポーツにちなんだクイズ大会を開催します。

2 日 時 令和6年6月1日(土) 午前9時～正午(予定)

3 場 所 渋川市子持社会体育館(渋川市吹屋658-10)

4 参加対象 渋川市内スポーツ少年団員及び指導者
(令和6年度登録見込47団／団員900人、指導者210人)

5 内容及びスケジュール

(1) 結団式(午前9時～)

- ・団員入場(団紹介)
- ・国旗・市旗・団旗掲揚
- ・主催者代表挨拶
- ・来賓挨拶及び激励
- ・誓いの言葉

(2) 功労者表彰式(午前9時50分ごろ)

渋川市スポーツ少年団功労者4人を表彰予定

(3) ラジオ体操講習会(午前10時15分ごろ)

団員、指導者、保護者を対象に実施

講師は、全国ラジオ体操連盟指導委員(実技講師：小坂愛氏・アシスタント：原川愛氏)

(4) 〇×クイズ大会(午前11時15分ごろ)

団員を対象に実施

6 主 催 渋川市スポーツ少年団

7 後 援 渋川市スポーツ協会・渋川ロータリークラブ

8 その他

- (1) 当日に大会と重複している単位団については、結団式は不参加となります。
- (2) 例年、長なわとび交流大会を実施していましたが、今年度は、地域ラジオ体操会の開始日に合わせて、一般財団法人簡易保険加入者協会の「健康タウン構想」ラジオ体操講習会への講師派遣（無料）を活用して、団員、指導者、保護者を対象としたラジオ体操講習会を実施します。

参考

過年度の登録数及び結団式参加数

(1) 令和3年度

- ア 登録数＝41団、団員729人、指導者151人
- イ 結団式＝開催なし

(2) 令和4年度

- ア 登録数＝41団、団員739人、指導者183人
- イ 結団式＝開催なし

(3) 令和5年度（前年度）

- ア 登録数＝45団、団員882人、指導者196人
- イ 結団式参加数＝22団、団員401人

※登録団は新規3団、再活動1団、団員及び指導者の増加については、スポーツ活動の再開と中学生のスポーツ少年団加入増加が要因

■問い合わせ先

育都推進部 部長 角田 義孝（内線1150）

担当：スポーツ課（電話0279-22-2241）

課長 飯塚 芳男（内線4957）

スポーツ振興係長 荒木 忠（内線4970）